

鹿児島県漁海況週報

平成22年8月12日発行(8月5日～8月11日)
 第2366報(旧暦:6月25日～7月2日/月齢24.3～1.0/潮汐:長潮～大潮)



鹿児島県水産技術開発センター
 〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
 TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
 HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

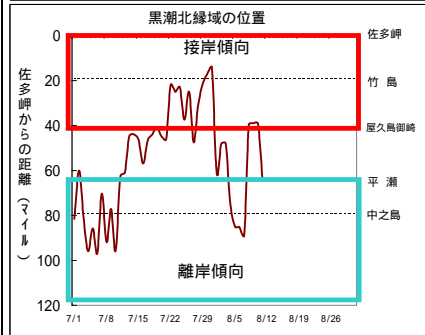
黒潮北縁域は8月11日現在、平瀬付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は8月10日現在、63マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して鹿児島、甌島西で0.1～0.2 昇温し、屋久島御崎で変わらず、その他の海域では0.1～0.6 降温した。平年比較では鹿児島、佐多岬、甌海峡で“やや高め”となった他は“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.0	-0.2	-0.1	平年並み
鹿児島	28.9	+0.2	+0.9	やや高め
佐多岬	28.6	-0.6	+0.8	やや高め
竹島	28.3	-0.2	+0.2	平年並み
屋久島御崎	28.4	+0.0	-0.1	平年並み
中之島	28.3	-0.2	-0.3	平年並み
笠利崎	28.8	-0.1	+0.5	平年並み
与路島	28.2	-0.5	+0.0	平年並み
与論	28.8	-0.4	+0.1	平年並み
甌海峡	29.3	-0.3	+1.4	やや高め
甌島西	28.4	+0.1	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は8/10-12
 串木野 - 甌定期客船観測は8/9-12
 甌島西(浮魚礁)観測は8/9

【漁況】

今週の特徴

台風4号の影響による時化のため、漁模様は全体的に低調。
 大隅半島東部海域の定置網にバショウカジキ(17～20kg)が1日のみ3尾入網した。

定置網

西薩南部海域では、マルソウダ(500～600g)が1トン/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、マルソウダ(400～500g)が900kg/日、ヤマトマス(100～200g)が150kg/日、ヒリオ(100～200g)が100kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がマアジ仔、ウルメイワシ、ソウダガツオ主体に46トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ小、マルソウダ、マアジ中主体に7.8トンの入網。

パッチ網

志布志海域では、チリメンが製品で3トンの入札があった。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	2	13	天草沖 枕崎沖	マアジ中32 マアジ仔25 マアジ小16	6.3	0	-	0	-
		中	24	328	縄瀬 長島 甌東	サハ類豆39 サハ類小21 カクチイワシ18	13.7	23	210	25	309
	枕崎	大	3	171	島間沖	ゴマサハ豆94 モロ小5	57.0	4	61	0	-
		中	1	11	内之浦沖	マアジ中83 マサハ豆11 マアジ中5	10.8	7	124	11	226
	内之浦	中	1	11		マアジ小89 マアジ大中8	10.7	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	5	184			36.7	4	61	0	0	
	中	26	349			13.4	30	334	36	535	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	0	-	1	184	
棒受網	阿久根	100	90	阿久根沖 長島	ウルメイワシ63 カクチイワシ26 マアジ仔6	0.9	76	97	116	209	
	内之浦	0	-			-	12	25	14	21	
定置網	内之浦	41	46		マアジ仔30 ウルメイワシ23 ソウダガツオ23	1.1	41	25	46	16	
刺網	阿久根	大	44	4	甌	ヒナゴ100	0.1	38	3	52	6
		中	0	-			-	0	-	0	-
カツオ竿釣	枕崎	小	0	-			-	0	-	0	-
		海旋	0	-			-	1	703	2	1,275
	山川	中	1	8		カツオ小86 コシガ10 カツオ中5	-	1	6	0	-
		海旋	1	571		カツオ小52 キルダ36 カツオ中12	570.5	0	-	0	-
瀬戸内	小	0	-			-	-	-	-	-	

トビウオロープ曳網

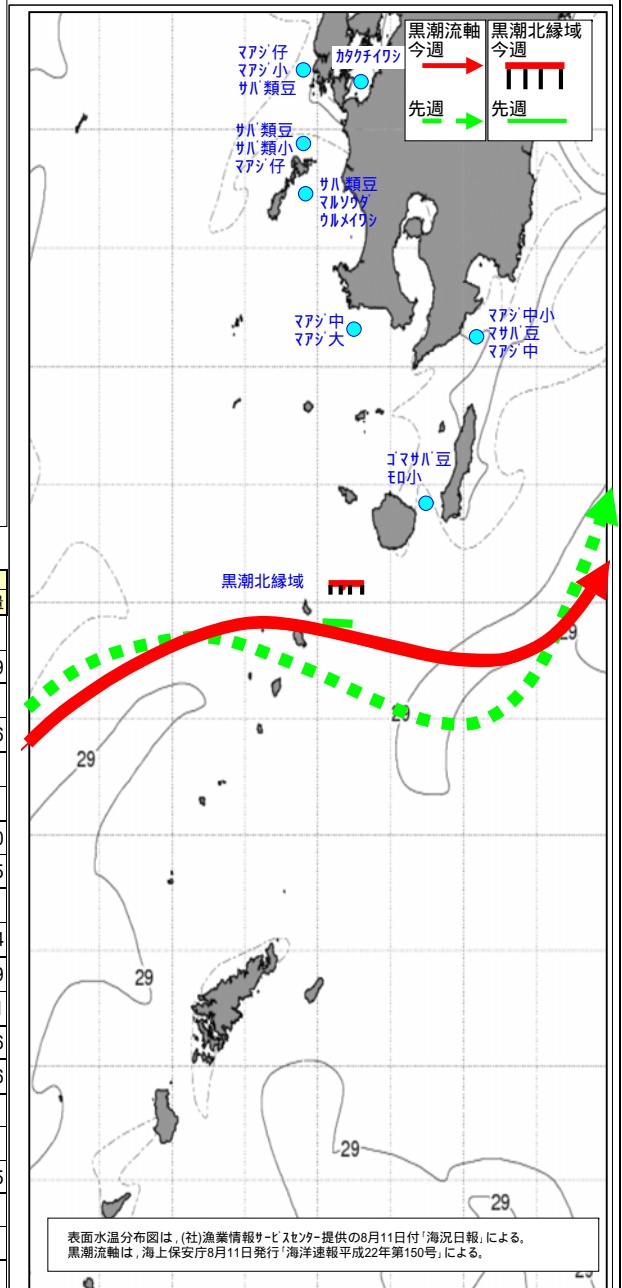
種子島海域では、小トビを20箱/統・日の漁。

キビナゴ刺網

甌海域では、2～10箱/隻・日の漁。西薩南部海域では2～10箱/隻・日の漁。

その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.9～2.5kg)を20～40kg/隻・日、チダイ(200～400g)を20～30kg/隻・日、刺網でチダイ(300g)を多い船で30kg/隻・日、カゴでサハフク(250g)を30～70kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でツヒカイ(100g)を30kg/隻・日、まわし刺網でキス(40～60g)を10kg/隻・日の漁。大隅東部海域では、底曳網でイホダイ(100～200g)を100kg/隻・日、ハエ(1kg)を20～30kg/隻・日、カイワリ(100g)を10～20kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の8月11日付「海況日報」による。
 黒潮流軸は、海上保安庁8月11日発行「海洋通報平成22年第150号」による。